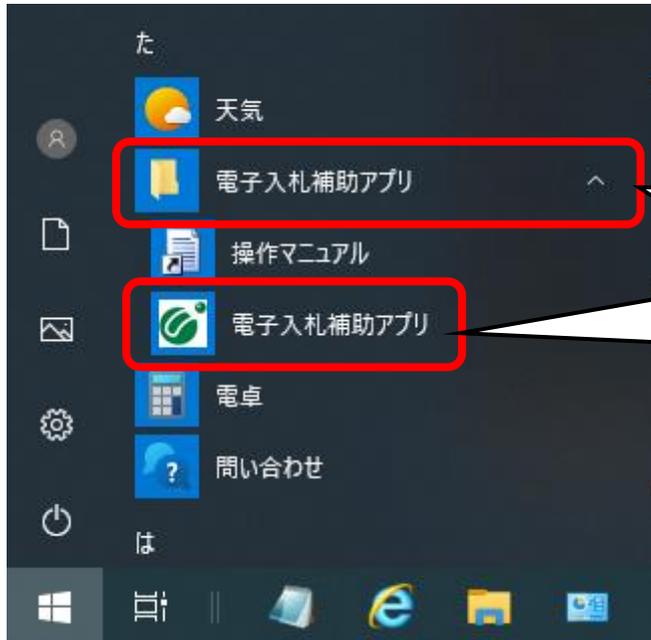


電子入札補助アプリを手動で起動する方法

電子入札システムにログインする際、日付時刻が表示されずに「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」と表示される場合、以下の手順をお試しください。

★Windows10 の場合

①Windows スタートボタンをクリックし、一覧から「電子入札補助アプリ」を見つけます。



「電子入札補助アプリ」を開き、「電子入札補助アプリ」アイコンをクリックすると電子入札補助アプリが起動します。

※「電子入札補助アプリ」がない場合、必要な設定がされていない可能性があります。電子証明書（ICカード）の認証事業者にお問い合わせしてください。

電子入札システムへのログインを試してください。

※「予期せぬエラーが発生しました。」と表示される場合

①以下のフォルダを削除します。

C:\Users¥ [ユーザ名] ¥bid¥CoreRelay¥cert

②パソコンを再起動します。再起動後、ログイン時に「ルート証明ストア」が表示されましたら「はい」を、「セキュリティ警告」が表示されましたら「はい」を押してください。

上記の手順でも「予期せぬエラーが発生しました。」と表示される場合は、認証事業者側の必要な設定がされていない可能性があります。電子証明書（ICカード）の認証事業者にお問い合わせください。

★Windows11 の場合

①Windows スタートボタンをクリックし、「すべてのアプリ」を選択します。



「すべてのアプリ」を選択します。

②一覧から「電子入札補助アプリ」を見つけます。



「電子入札補助アプリ」を開き、「電子入札補助アプリ」アイコンをクリックすると電子入札補助アプリが起動します。

※「電子入札補助アプリ」がない場合、必要な設定がされていない可能性があります。電子証明書（ICカード）の認証事業者に問い合わせてください。

電子入札システムへのログインを試してください。

※「予期せぬエラーが発生しました。」と表示される場合

①以下のフォルダを削除します。

C:\Users¥ [ユーザ名] ¥bid¥CoreRelay¥cert

②パソコンを再起動します。再起動後、ログイン時に「ルート証明ストア」が表示されましたら「はい」を、「セキュリティ警告」が表示されましたら「はい」を押してください。

上記の手順でも「予期せぬエラーが発生しました。」と表示される場合は、認証事業者側の必要な設定がされていない可能性があります。電子証明書（ICカード）の認証事業者に問い合わせてください。